

議会報告会 報告書

開催日	平成 24年 2月 9日 18:00~19:30		
開催場所	牧園 三体地区公民館	参加人数	22人
出席議員 (3班)	宮本 明彦、池田 綱雄、木野田 恵美子、今吉 歳晴、中村 正人		
	植山 利博、徳田 和昭、有村 隆志		
役割分担	班 長 (今吉 歳晴)		副班長 (木野田 恵美子)
	委員会報告者	総務常任委員会	(植山 利博)
		環境福祉常任委員会	(有村 隆志)
		産業教育常任委員会	(中村 正人)
		建設水道常任委員会	(池田 綱雄)
		予算常任委員会	(徳田 和昭)
		広報広聴常任委員会	(宮本 明彦)
	記 録 (有村 隆志)		
議会報告 に対する意見等	◆非常に分かりやすくまとめている。		
意見交換会での 主な意見等	(凡例 ◆: 市民の方々からの意見 ⇒: 議員の回答)		
	◆産業教育委員会の指定管理の結果を発表されたが、その経緯や理由を教えてください。 ⇒指定管理者の選定委員会の評点が一番高かった。過去の実績、今後の事業展開についての内容も豊富であったことが理由である。		
	◆TPPは難しい問題である。一つ一つの内容が分かって反対しているのか。 ⇒趣旨採択をしているが、霧島市にはいろいろな企業がありメリットもあるので、全面的な反対ではなく、それを含めての趣旨採択である。		
	◆春山の公園について我々は知らなかったが、議会だよりや市報で紹介してほしい。		
◆子どもが少ない、若い人の定着が少ないので、新しい企業の誘致の計画があるのか。 ⇒企業誘致の計画は執行部が提出しますので、議会はそれについて政策提言したり、執行部から提案されたものの可否を議決する立場にある。			
◆川内原発に反対のようだが、エネルギー問題を考えると、現時点では安全性を高めていくかということを議論すべきだが、議員はどう考えているか。 ⇒陳情第17号は継続審査としており、川内原発の増設や再稼働に対して、賛成・反対という意思表示はしていない。陳情内容が多岐にわたっているので、これに対して市議会の責任ある意思決定をするためには、今後、精査して勉強をしたい。			

意見交換会での
主な意見等

◆公民館は地熱の陳情を出して採択されたが、その後何もない。どうして進まないのか。市長がなぜしないのか。再度、一般質問してほしい。

⇒この件については一般質問もしたが、市はホテル関係者からお湯が出なくなるとの疑念があり、なかなか前に進まないとの答弁だった。この問題は市が調整役にならないといけないと提案する。議会は議決機関で、執行機関ではないのでご理解をいただきたい。

◆小学校の統廃合の問題で、教育委員会は統廃合が目的ではないとの説明をされたが、2回目の会では統廃合ありきだと感じた。この地区の小学校がなくなれば困るので、統廃合の話をするよりも、この地区の現状を見ていただき、大きな企業誘致はできないので、住宅を造るなどの活性化を図ってほしい。

⇒小学校の統廃合については、教育委員会で小規模校を対象に意見聴取をしているが、統廃合に賛成する方は少なく、教育委員会のほうでは行政主導の統廃合はしないとやっている。

◆議員提案の条例がいくらぐらいあるか。

⇒議員提案の条例はいくつかある。その中に議会基本条例があり、この条例に基づき議会報告会を実施している。

◆特別会計まで843億が認定されているが、一人当たり平均70万円も使っているのに実感がない。公民館は市から補助金を年間7万8,800円しかもらっていない。

⇒合併によって予算が膨らんでいるが、適正予算にすべきである。

◆市役所にも組合の事務所はあると思うが、有料か。また、職員互助会へ補助金を出しているのか。

⇒組合の事務所は有料である。職員互助会に対しては定期健診や人間ドックに一部補助金を出している。

◆合併して良かったという実感がない。議員がその検証など勉強しているのか。もっと身近な議題を進めてもらいたい。三体地区に住んで良かったという人がどれだけいるか調査してほしい。

⇒指摘された皆様の声を行政にしっかり届けていきたい。

◆危機管理で災害時に総合支所へ電話をしたが、30分待っても来ない。地元の人がない、道路を知らないなど、災害が起きたらどうなるのか。また、行政の機構、中身が分かりにくい。それと職員も少なくなって地元の商店街がさびれている。

◆地元の議員は運動会に顔を出すだけで、地域の実態が分かっていない。三体地区にも来てほしい。公民館活動の窓口が生涯学習課だが関わりがない。その職員を中央に集めるより、テレビ電話を利用すれば無駄を省くことができる。そこを念頭に議会活動もしてほしい。